

■IVOの紹介:The 6th UEC Seminar in ASEAN

国立大学法人 電気通信大学(UEC)は、2019年9月6日、7日の両日にわたり、タイをはじめとしたASEAN地域の協定校、関係の深い政府機関および企業から著名な研究者や役職員を招へいし、Rajamangala University of Technology Krungthep(タイ・バンコク)においてThe 1st ECTI - UEC Workshop on AI and Applications(9月6日)およびThe 6th UEC Seminar in ASEAN, 2019(9月7日)を開催しました。

2019年9月7日(土)The 6th UEC Seminar in ASEANは、バンコクのラジャマンガラ大学で開催され、NICTアジアセンターでは、浅井副センター長が参加し、NICTの紹介とNICTが東南アジア地域で進めているASEAN IVOの活動を紹介いたしました。

先ず石橋孝一郎 UEC ASEAN 教育研究支援センター長が開会の挨拶で始まり、来賓の在タイ日本国大使館の久芳一等書記官は、タイの多くの日本の研究機関が拠点をく置いており、研究の連携や社会実装を狙う人々が会するイベントへの期待を表明されました。

NICTは、「Part V Collaborations with organizations operating in ASEAN」にて、「Introduction of ASEAN IVO」のプレゼンを実施、次いでAUN/SEED-NETの島津さんが「Update of AUN/SEED-Net Program」を、JST/eASIAの小林さんが「Introduction of JST activity」のプレゼンをされました。



The 6th UEC Seminar in ASEAN集合写真



講演中の浅井